

令和六年度

文部科学省関係予算概要説明

令和六年度文部科学省関係予算につきまして、その概要を説明申し上げます。  
令和六年度予算においては、一般会計五兆三千三百八十四億円、エネルギー対策特別会計千八十五億円などとなっております。

第一に、質の高い公教育の再生として、小学校高学年の教科担任制の強化や三十五人学級の計画的な整備、教員業務支援員の全小・中学校への配置等により教師を取り巻く環境整備を充実するとともに、教師人材の確保強化を図ります。

また、GIGAスクール構想の着実な推進と学校DXの加速化、幼児教育の質の向上と小学校への円滑な接続、高等学校改革、学校健康教育等を推進します。

さらに、部活動の地域連携や地域クラブ活動移行に向けた環境の一体的整備を進めます。

第二に、新しい時代の学びの実現に向けた学校施設の整備として、教育環境の向上と老朽化対策の一体的整備、キャンパスの共創拠点化、防災機能強化、

脱炭素化などを推進します。

第三に、高等教育機関の多様なミッションの実現として、基盤的経費の充実やメリハリある配分による改革の推進、高等専門学校的高度化・国際化を推進するとともに、グローバル人材や高度専門人材の育成等を推進します。

第四に、誰もが学ぶことができる機会の保障として、不登校、いじめ対策等の推進や夜間中学の設置促進、生涯を通じた障害者の学びを推進するとともに、日本語教育・外国人児童生徒等への教育等の充実や、在外教育施設の機能強化を進めます。

また、地域の教育力の向上、体験活動の充実、学校安全体制の整備を進めるとともに、リ・スキリングを含めたりカレント教育等社会人の学び直しの機会の拡充を進めます。

さらに、高校生等への修学支援や高等教育の修学支援の充実など、各教育段階の負担軽減による学びのセーフティネットを構築します。

第五に、スポーツ立国の実現を目指し、地域スポーツ環境の総合的な整備充実、本年実施されるパリオリンピック・パラリンピック競技大会における選手へのサポートを行うなど持続可能な競技力向上体制の確立、スポーツの成長産業化・スポーツによる地方創生等に取り組みます。

第六に、文化芸術立国の実現を目指し、地域の誇りである文化財の継承の危機から脱却するため、修理・防災対策・活用等の緊急強化を推進します。

また、文化芸術の創造活動・人材育成の推進やグローバル展開、創造性豊かな子供の育成、文化振興を支える拠点等の整備・充実などを図ります。

第七に、我が国の抜本的な研究力向上と優秀な人材の育成のため、優れた若手研究者の養成・確保として、特別研究員制度の博士後期課程学生への支援の充実を図ります。加えて、学術研究・基礎研究の推進を図るため、科研費をはじめ、研究者のキャリアや研究成果に応じた切れ目のない研究費の支援の充実を図るとともに、科学技術・イノベーションの戦略的な国際展開を推進します。

また、ソサエティ五・〇を実現し未来を切り拓くイノベーションの創出に向

け、大学発スタートアップの創出を促進します。加えて、NanoTerasuの共用やSpring8の高度化に向けた取組など世界最高水準の大型研究施設の整備・成果創出を促進します。

第八に、生成AIをはじめとするAI、量子技術、脳科学などの健康・医療、マテリアル等の国家戦略を踏まえた重点分野の研究開発を戦略的に推進します。また、国民の安全・安心やフロンティアの開拓に資する課題解決型の研究開発として、宇宙・航空分野、海洋・極域分野、地震・火山・防災分野、フュージョンエネルギーを含む環境エネルギー分野、原子力分野の研究開発を推進します。

以上、何とぞよろしく御審議くださいますよう、お願い申し上げます。